

参院選獲得議席予測 ニコニコ独自分析

自民、公明、共産に追い風

株式会社ドワンゴ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：荒木隆司）及び株式会社ニワンゴ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：杉本誠司）は、両社が運営する日本最大級の動画サービス「niconico」のユーザーを対象にした「ネット世論調査」を、公示前後に2回実施し、取材情報を加味して独自の分析を行って参院選の獲得議席予測を公表しました。

自民70議席、民主、公明、共産が10議席超で拮抗

■獲得議席予測、各政党への風向き



各政党の獲得議席予測



選択肢	公示1週間前	公示1週間後
自由民主党	63～72	66～70
民主党	11～23	12～13
日本維新の会	4～10	5～6
公明党	10～12	11～12
みんなの党	5～11	5～6
生活の党	2～6	4～5
日本共産党	4～9	10～11
社民党	0～1	0～1
みどりの風	0～1	0～1
諸派	0～1	0
無所属	0～2	1



各政党への風向き



政党名	公示1週間前（第1回）	公示1週間後（第2回）
自民党	順風 15.5m	順風 11.3m
民主党	逆風 19.3m	逆風 20.0m
日本維新の会	（データ無し）	（データ無し）
公明党	順風 2.3m	順風 1.2m
みんなの党	逆風 6.7m	逆風 5.6m
生活の党	（データ無し）	（データ無し）
日本共産党	順風 1.5m	順風 4.2m
社民党	逆風 2.5m	逆風 2.4m
みどりの風	（データ無し）	（データ無し）

niconicoネット世論調査より

※獲得議席予測について…公示1週間前の調査・解析は前回（3年前）の「投票率 57.9%」、公示1週間後の数値は「投票率 50.4%」に下がると予測して計算しています。

※風向きについて…公示1週間前の数値は、6月27日から6月29日にかけて実施した「ネット世論調査」結果に基づく予測得票率から、3年前の実際の得票率を引いたものです。

公示1週間後の数値は、7月11日～13日の第2回調査の結果に基づく予測得票率から3年前の得票率を引いたものです。

データ無しとなっているのは、3年前に存在しなかった政党です。

■政策関心度、政治や選挙に関する情報を入手しているメディア



政策関心度



順位	選択肢	公示1週間前	公示1週間後
1	景気の回復	28.8%	29.1%
2	外交・安全保障の強化	13.5%	14.2%
3	雇用の確保・安定	10.9%	10.6%
4	その他	7.9%	8.9%
5	行財政のムダづかいの削減	8.8%	7.0%
6	憲法の改正	6.6%	6.8%
7	社会保障制度の立て直し	6.2%	5.5%
8	原発の廃止と再生可能エネルギーの普及	4.3%	4.7%
9	消費税増税の見直し	4.2%	4.1%
10	教育の再生	3.0%	2.9%
11	TPP(環太平洋パートナーシップ協定)への参加	2.2%	2.3%
12	原発の維持・推進	1.8%	2.0%
13	物価上昇の抑制	1.8%	1.8%

niconicoネット世論調査より



政治や選挙に関する情報を入手しているメディア



順位	選択肢	公示1週間前	公示1週間後
1	インターネット	61.2%	62.7%
2	テレビ	20.6%	18.3%
3	新聞	8.5%	8.3%
4	その他	6.8%	8.0%
5	ラジオ	1.7%	1.6%
6	雑誌	1.2%	1.1%

niconicoネット世論調査より

調査概要 ◆集計対象:「niconico」登録ユーザー（参考：登録会員数 3,415 万人、ユーザーの男女比率 男性 67% 女性 33%）
 ◆実施日時：2013年6月27日（木）12時～6月29日（土）12時、7月11日（木）12時～7月13日（土）12時